

しが声明

世界に先駆けて人口減少社会に突入し、非常に大きな社会の変化に直面している中、新たな「令和」の時代に、誰もが幸せを感じ続けられる日本をつくるためには、現状の枠組みにとらわれない新たな視点から行動し、新たな流れをつくっていかねばならない。

若い世代や女性が、自分らしく持てる力を思う存分発揮できる「活躍の場」と、「希望を持って、安心して暮らせる環境」が地方に求められている。

これからの日本を担う「将来世代」の希望を叶えられる社会、「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向かって、我々17名の知事は、地方から一致団結して行動を起こす決意である。

我々は、

- 一 一人ひとりが仕事と家庭を両立できるよう、それぞれのライフスタイルに合わせた「多様な働き方」を選択できる社会を実現する。
- 一 女性が個性や能力を十分に発揮し、自分らしく活躍できる社会づくりに、多様な主体と一体になって取り組む。
- 一 「イクボス」の一層の普及・啓発に取り組むとともに、自らも率先して働き方改革を実践する。
- 一 若い世代が、希望を叶え、安心して結婚し、妊娠・出産、子育てができるよう切れ目のない支援に取り組む。
- 一 子どもの成長と子育てを社会全体で応援する機運を醸成するとともに、幼児教育や高等教育の無償化など活用しながら、子育ての負担軽減に取り組む。
- 一 11月19日の「いい育児の日」や、地方分権によって地域の実情に沿った設置が可能となる放課後児童クラブを活用し、家庭や子育てを支える地域の大切さをアピールする。
- 一 世代を超えて貧困が連鎖することのないよう、総合的できめ細かな子どもの貧困対策を講じる。
- 一 「何があっても子どもの命を守る」という強い覚悟のもと、児童虐待の未然防止、早期発見、早期対応に取り組む。
- 一 すべての子どもが温かい家庭環境の中で育てられるよう、家庭への養育支援から代替養育までの社会的養育の充実に取り組む。
- 一 将来世代が「学びたい」「働きたい」「暮らしたい」と感じられる魅力ある地域を創り出す。
- 一 地域に誇りと愛情を持ち、地域産業の担い手となる人づくりに、地元の大学や企業と一体となって取り組む。
- 一 地方への移住・定住を総合的に支援し、大都市から地方への「新しい人の流れ」を生み出す。
- 一 子どもたちの安全確保に向けた対策に全力で取り組み、皆が安全・安心に暮らすことができる地域社会を実現する。

以上、ここに宣言する。

令和元年6月1日 日本創生のための将来世代応援知事同盟

我々が新たな時代をつくる。